

**2020年入社 新入社員対象調査**  
**－ 2020年入社 新入社員の就業実態－**  
**【人事に対する印象編】**

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘）の研究機関・就職みらい研究所（所長：増本 全）は、2020年入社の新入社員に対して調査を実施しました。今回、調査結果の一部を【人事に対する印象感】としてまとめましたので、ご報告申し上げます。

**< サマリー >**

『人事』に対して相談のしやすさや身近さについて聞いたところ、相談のしやすさでは、「相談しやすい・計」は約4割、「身近な存在・計」は4割近く。

辞めたいと思う状況との関係を見ると、辞めたいと思う気持ちが強いほど、人事に対して相談しにくく、遠い存在となっている様子が見られる。

「相談しやすい存在」理由として、「就活中から自分を見てくれている」「人事部の人柄がいい」「悩みを聞く体制が十分に整っている。解決する姿勢を持っている」などが見られる。

一方で、「相談しにくい存在」理由としては、「自分の働いている職業に対する理解が薄い」「配属後接点が減ったため」「人事部はあるものの、採用のイメージが強くて相談しようという気にならないため」などが見られる。

就職活動中から接点があったり、些細なことでも相談に乗ってくれたりする『人事』が、初期キャリアにとって重要な存在だと思われる。

**< 内容 >**

- 1) 『人事』に対する「相談のしやすさ」について . . . . . 3
- 2) 『人事』に対する「相談のしやすさ」等の理由（自由回答）について . . . . . 4
- 3) 『人事』に対する「身近さ」について . . . . . 5
- 4) 『人事』に対する「身近さ」等の理由（自由回答）について . . . . . 6
- 5) 『人事』に対する存在感と現在の勤務先を辞めたいと思う状況との関係について . . . . . 7

## 調査概要

### ■2020年入社 新入社員の就業に関する調査

調査目的：新入社員の入社前・後の動向や価値観、就業状況等を明らかにする

調査方法：インターネット調査

調査対象：全国の2020年入社の新入社員

調査期間：2021年5月13日～19日

調査回答数：993人

#### □卒業後最初の就職先業種

	n	%
全体	993	100.0
建設業	52	5.2
製造業	303	30.5
流通業	49	4.9
金融業	67	6.7
サービス・情報業	427	43.0
官公庁	55	5.5
その他・計	40	4.0

#### □現在の勤務先業種

	n	%
全体	993	100.0
建設業	53	5.3
製造業	311	31.3
流通業	45	4.5
金融業	65	6.5
サービス・情報業	423	42.6
官公庁	55	5.5
その他・計	41	4.1

※その他・計は、「農業・水産・鉱業」「各種団体」「その他」を含む

#### ◀ 調査結果を見る際の注意点 ▶

○%を表示する際に小数点第2位で四捨五入しているため、%の合計値と計算値が一致しない場合がある

## 1) 『人事』に対する「相談のしやすさ」について

### 『人事』に対して、約4割が「相談しやすい存在」として認識

2020年入社者に『人事』に対して、相談のしやすさと身近な・遠い存在なのかについて聞いた。

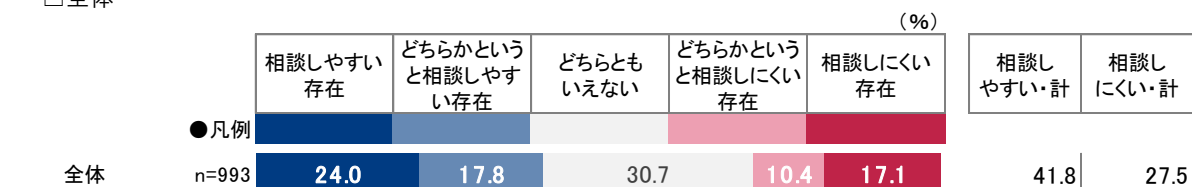
相談のしやすさについては、「相談しやすい・計」41.8%、「相談しにくい・計」27.5%、「どちらともいえない」30.7%と、相談しやすい存在として認識されている様子がうかがえる。

勤務先の業種別に見ると、「相談しやすい・計」で最も高いのは「建設業」54.7%で、最も低いのは「官公庁」29.1%だった。

相談のしやすさの理由について聞いたところ、就職活動中から接点があったり、話がしやすかったりすると相談しやすいようで、人事が違う場所や近寄りたいたいなど相談するのに躊躇するような環境の場合、相談しにくい存在のようだ。詳細は次ページで紹介。

#### ■『人事』に対する相談のしやすさについて（全体／単一回答）

□全体



□現在の勤務先業種別

		（%）						
	n	相談しやすい存在	どちらかという と相談しやすい存在	どちらとも いえない	どちらかという と相談しにくい存在	相談しにくい存在	相談しやすい・計	相談しにくい・計
全体	993	24.0	17.8	30.7	10.4	17.1	41.8	27.5
建設業	53	39.6	15.1	24.5	3.8	17.0	54.7	20.8
製造業	311	27.3	18.0	28.6	9.6	16.4	45.3	26.0
流通業	45	26.7	26.7	17.8	11.1	17.8	53.3	28.9
金融業	65	23.1	12.3	32.3	12.3	20.0	35.4	32.3
サービス・情報業	423	20.3	18.2	34.3	10.6	16.5	38.5	27.2
官公庁	55	10.9	18.2	25.5	20.0	25.5	29.1	45.5
その他・計	41	31.7	14.6	36.6	4.9	12.2	46.3	17.1

\* 相談しやすい・計 = 「相談しやすい存在」 + 「どちらかというと相談しやすい存在」

\* 相談しにくい・計 = 「相談しにくい存在」 + 「どちらかというと相談しにくい存在」

## 2) 『人事』に対する「相談のしやすさ」等の理由（自由回答）について

### ■ 『人事』に対して「相談のしやすい存在」「相談のしにくい存在」と思う理由（自由回答）

#### < 「相談しやすい存在」と思う理由（「相談しやすい存在」「どちらかという相談しやすい存在」との回答者） >

- 人事の方の人柄が良い。就職活動の頃からよくしていただいている。
- 就活時にお世話になった人によくしてもらっているため、いざとなったら気軽に相談できる。
- 就活中から自分を見てくれているから。
- 定期的にコミュニケーションが取れているから。
- 定期的な面談があるから。
- 小さなことでも話を聞いてくれる、本部から支店に来た際もよく話しかけてくれる。
- 兄貴姉貴的な存在。
- 母のような存在だから。
- 何でも話せて相談もできる。
- 全員が明るく、話を聞いてもらえると実感してるため。
- 普段まわりと人事部のつながりが薄いので、下手に情報漏れなさそう。
- 全員が明るく、話を聞いてもらえると実感してるため。
- 定期的にフォローアップの機会を設けてくださり、とても手厚く気にかけてもらっているから。
- 小さなことでも話を聞いてくれる、本部から支店に来た際もよく話しかけてくれる。
- どんな話でも親身になって聞いてもらえるから。
- 連絡を受けたことがあるが、親切的な雰囲気だったから。
- 人事部の人柄がいい。
- どんな質問にも丁寧に答えてくれるから。
- なんでも聞きに行けば答えてくれる。
- 安心感があり信頼できる。
- 育成担当者が明るく話しやすい人だったから。
- 雑談等話は聞いてくれるから。
- 悩みを聞く体制が十分に整っている。解決する姿勢を持っている。

#### < 「相談しにくい存在」と思う理由（「相談しにくい存在」「どちらかという相談しにくい存在」との回答者） >

- 顔を見たことも話したこともない担当者に、メールで相談しなくてはならないため。
- 自分の働いている職業に対する理解が薄い。
- 理論的にしか考えていない、現場をわかっていないから。
- 立場が上過ぎる。
- 事あるごとに説教されるため。
- 相談しても業務的な返信しか帰ってこないから。
- 悩みを相談しても一向に改善しない。
- 採用時に会社に関する真実を教えてくれなかったため。
- 日々忙しそうにしており、気軽に声をかけづらいから。
- 近寄りがたく、緊張してしまうような存在であると感じるから。
- 相談しても解決の糸口は見つからなさそうだと感じるから。
- 本社と現場が全く分かれているため相談しづらい。
- 左遷の可能性があるため、怖い。
- 人事部はあるものの、採用のイメージが強くて相談しようという気にはならないため。
- 自分が人事部所属なので部内のことを相談できる人はいない。
- 下手に話をすると飛ばされてしまう。
- 何かと人事査定に引っかかるような気がする。
- 総務、人事兼任のため、業務過多気味な雰囲気がある。
- 配属後接点が減ったため。

#### < どちらともいえないと思う理由（「どちらともいえない」との回答者） >

- 部署が遠いので、話しかけにくい機会がない。
- 関わる機会が少ないから。
- 人事部が相談相手となるケースが限られている。
- 相談の場はあるがただ相談止まり。
- 就活以降連絡がない。
- 採用以外関わりがない。
- 本当に話を聞いてもらえるのが不安。
- 同性(女性)の方がいるのは話しやすいが、人事の人は開発の部署のことをわかっていないため。
- 同期がバワハラで苦しんでいるときにあまり力になってくれなかった。最近は少し改善されたみたいだけど。
- どんな人がいるのか知らない。
- 現在各々時差出勤やリモートワークを行っているので、同タイミングでの出勤が難しい。
- 関わる機会が無い。
- 気さくな人が多く話しやすいが、直属の上司に筒抜けだろうと思うため。
- 人事部に対しては相談しにくいですが、採用を担当してくれた上司には個人的に相談しやすい。
- 入社後話したことがない。
- 新入社員の間は親身になってくれたが2年目になり、各部署に配属されてから相談がしにくくなった。
- 相談内容が評価に直結するため、内容を熟考しなければならない。

### 3) 『人事』に対する「身近さ」について

#### 『人事』に対してやや身近な存在として認識

2020年入社者に『人事』に対して、相談のしやすさと身近な・遠い存在なのかについて聞いた。

身近なのか遠い存在なのかについては、「身近な存在・計」37.5%、「遠い存在・計」32.9%、「どちらともいえない」29.6%と分散が見られるが、比較的身近な存在として認識されている様子がうかがえる。

勤務先の業種別を見ると、「身近な存在・計」で最も高いのは「建設業」56.6%で、最も低いのは「官公庁」27.3%だった。

身近な・遠い存在の理由について聞いたところ、コミュニケーションのしやすさや家族的な親近感があると身近さを感じ、距離感や接点の少なさなどで遠さを感じる様子がうかがえる。詳細は、次ページで紹介。

#### ■『人事』に対する身近さについて（全体／単一回答）

□全体

		（%）					身近な存在・計	遠い存在・計
		身近な存在	どちらかという と身近な存在	どちらともい えない	どちらかとい うと遠い存在	遠い存在		
●凡例								
全体	n=993	20.8	16.6	29.6	14.9	18.0	37.5	32.9

□現在の勤務先業種別

		（%）						
	n	身近な存在	どちらかとい うと身近 な存在	どちらともい えない	どちらかとい うと遠い 存在	遠い存在	身近な 存在・計	遠い 存在・計
全体	993	20.8	16.6	29.6	14.9	18.0	37.5	32.9
建設業	53	32.1	24.5	24.5	3.8	15.1	56.6	18.9
製造業	311	23.2	19.3	28.9	11.3	17.4	42.4	28.6
流通業	45	22.2	22.2	22.2	8.9	24.4	44.4	33.3
金融業	65	15.4	15.4	30.8	18.5	20.0	30.8	38.5
サービス・情報業	423	18.0	14.4	30.7	18.7	18.2	32.4	36.9
官公庁	55	14.5	12.7	29.1	21.8	21.8	27.3	43.6
その他・計	41	34.1	9.8	36.6	9.8	9.8	43.9	19.5

\* 身近な存在・計 = 「身近な存在」 + 「どちらかというと身近な存在」

\* 遠い存在・計 = 「遠い存在」 + 「どちらかというと遠い存在」

#### 4) 『人事』に対する「身近さ」等の理由（自由回答）について

##### ■『人事』に対する「身近な存在」「遠い存在」と思う理由（自由回答）

##### <「身近な存在」と思う理由（「身近な存在」「どちらかという」と身近な存在」との回答者）>

- 雑談もできる人たちだから。
- 親身に話を聞いてくれる。
- 気軽に声をかけられるから。
- よくコミュニケーションが取れるから。
- 硬くならず話ができるという点では身近な存在だと思う。
- 自分の成長をメインに考えてくれる。
- 家族のような存在。
- 親的な存在。
- 現場まで来て見てくれる。
- 一人しか担当がいないのでみんな知っている。
- アットホームな雰囲気だから。
- 年は離れているが、若者の意見も聞いてくれるから。
- 気軽に相談できる同年代の社員がいる。
- 業務のこともプライベートのことも親密に話を聞いてくれる。
- 社員との距離が近いと思うから。
- ワンフロアでなんでも聞きやすい。
- 普段はつながりが薄いですが、質問等があればすぐに丁寧に対応してくれる。
- 定期的に面談などで従業員の状況を把握しようとしている。
- 用事がない時でもすれ違いざま挨拶することがある。
- 入社当初非常にお世話になった方々。

##### <「遠い存在」と思う理由（「遠い存在」「どちらかという」と遠い存在」との回答者）>

- 入社半年以降は特に接点がない。
- 入社後関わったことがないから。
- 一方的な判断で勤務地や部署をきめる。
- 私は店舗勤務で、人事部は会社勤務だから気軽に会える存在ではない。
- 異性が多く距離を感じる。
- 年が離れており、新人の気持ちをわかっていない。
- 誰が人事なのかも知らない。
- 基本的に一方的に連絡事項が送られてくるだけだから。
- 隔離されていて話しかけにくい。
- 業務的な返信しかかえってこないから。
- 社内の満足度調査でメールが来るくらい。
- 自分がある部署と建物が違う。
- 半年以上話す機会がないから。
- 他の部署と比べて、別の部署感が強い。
- 従業員数が多く、配属後は接点が減っている。
- 何かあればすぐ質問をできるが、気軽にという関係性ではないため。
- あまり話しやすい人はいない。
- 本社にいる方々で割と冷たいイメージ。
- 用のある時しか顔を合わせないから。
- 現場で働いている方の意見を聞かないから。
- 勤務先と離れているのもあり、接点がなかなかない。
- あちらからのアプローチがない。
- 年に1~2回の面談以外はほとんど接触がない。
- 話せる機会・環境がない。

##### <どちらともいえないと思う理由（「どちらともいえない」との回答者）>

- 接する機会がないのでどちらとも言えない。
- メールなどの連絡はあるが、直接話すことはほとんどないため。
- 直接話す機会があまりないから。
- 気軽に何かを相談できるような存在ではない。
- 1年に一回とかしか関わりがないので、なんともいえません。
- 店に配属されると微妙な距離感だから。
- 毎年新入社員の育成に忙しそう。
- 研修後はあまり接点はなし。
- 人としては話しやすいが業務で関わりがない。
- 良い人が多いが、接点がないし、ビルが違う。
- 人事部と関わる機会がないから。
- 特に身近に感じるように感じるような出来事がないから。
- いざという時に親身に対応してくれる感じはない。境地感がありすぎて、互いの仕事内容を把握している感じがしない。
- よく知らないから。
- 1人しかいないから、特にそう考えたことがない。
- 相談できる関係ではない感じがしてしまうから。
- 人事部との関わりがほとんどない。
- 人事部についてほとんど知らないから。
- こちらからコンタクトを取らないと関わることはないから。

## 5) 『人事』に対する存在感と現在の勤務先を辞めたいと思う状況との関係について

### 『人事』に対して相談のしやすさや身近さを感じると、辞めにくい傾向

2020年入社者に『人事』に対して、相談のしやすさと身近な・遠い存在なのかについて聞いたが（P3～6）、現在の勤務先を辞めたいと思う状況との関係を見た。

相談のしやすさについて、辞めたいと思う状況別に見たところ、「ない」者は「相談しやすい・計」が52.9%であるが、「よくある」者は23.1%と低い傾向が見られる。

また、身近なのか遠い存在なのかについて、辞めたいと思う状況別に見たところ、「ない」者は「身近な存在・計」が43.5%であるが、「よくある」者は22.0%と、相談のしやすさと同様に低い傾向が見られる。

大学卒業後社会人として働く中で、不安などが生じても上司や先輩などにはなかなか相談しにくい状況もあるだろうが、就職活動中から接点があったり、些細なことでも話を聞いてくれたりする『人事』の存在が、心のよりどころになっている様子も垣間見られ、初期キャリアにとって重要な存在だと思われる。

#### ■ 『人事』に対する存在感と辞めたいと思う状況について（全体／単一回答）

##### □ 『人事』に対する相談のしやすさと現在の勤務先を辞めたいと思う状況

		(%)					相談しやすい・計	相談しにくい・計
●凡例		相談しやすい存在	どちらかという と相談しやすい存在	どちらともいえない	どちらかという と相談しにくい存在	相談しにくい存在		
全体	n=993	24.0	17.8	30.7	10.4	17.1	41.8	27.5
ない	n=255	33.3	19.6	32.9	6.7	7.5	52.9	14.1
ごくまれにある	n=369	28.7	19.2	28.5	12.2	11.4	48.0	23.6
時々ある	n=196	16.8	15.3	32.1	11.7	24.0	32.1	35.7
よくある	n=173	8.1	15.0	30.6	10.4	35.8	23.1	46.2

##### □ 『人事』に対する身近さと現在の勤務先を辞めたいと思う状況

		(%)					身近な存在・計	遠い存在・計
●凡例		身近な存在	どちらかという と身近な存在	どちらともいえない	どちらかという と遠い存在	遠い存在		
全体	n=993	20.8	16.6	29.6	14.9	18.0	37.5	32.9
ない	n=255	30.2	13.3	32.2	14.5	9.8	43.5	24.3
ごくまれにある	n=369	23.3	21.1	30.4	13.0	12.2	44.4	25.2
時々ある	n=196	15.8	14.3	29.1	17.9	23.0	30.1	40.8
よくある	n=173	7.5	14.5	24.9	16.2	37.0	22.0	53.2

\* 身近な存在・計 = 「身近な存在」 + 「どちらかというと身近な存在」

\* 遠い存在・計 = 「遠い存在」 + 「どちらかというと遠い存在」

#### 再掲【就業状況編】）現在の勤務先を辞めたいと思う状況（全体／単一回答）

		(%)				辞めたいと思うことがある・計
●凡例		ない	ごくまれにある	時々ある	よくある	
全体	n=993	25.7	37.2	19.7	17.4	74.3